

財産目録

(令和2年3月31日現在)

(単位:円) 1頁

貸借対照表科目	場所・物量等	取得 年度	使用目的等	取得価格	減価償却 累計額	貸借対照表 価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—		—	—	
現金	小口現金	—	運転資金として	—	—	73,021
預金	但馬銀行本店営業部	—	運転資金として	—	—	219,180,447
定期預金	但馬銀行本店営業部	—	運転資金として	—	—	
	小計(現金預金)					219,253,468
事業未収金		—	豊岡市他8件	—	—	117,720,868
未収補助金		—	豊岡市他4件	—	—	1,631,786
前払費用		—	賠償等保険料6件	—	—	1,734,784
短期貸付金		—	利用者立替金会計	—	—	1,500,000
徴収不能引当金		—		—	—	△ 3,531,011
流動資産合計						338,309,895
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(加陽いちごの里拠点)兵庫県豊岡市加陽659番地(1749.05㎡)	—	第2種社会福祉事業である老人デイサービス事業に使用している。	—	—	16,013,750
建物	(こうのとり荘拠点)兵庫県豊岡市塩津町2番37号建物他32件	昭和60年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームに使用している。	1,603,374,196	1,122,746,707	480,627,489
	(こうのとり荘拠点)兵庫県豊岡市塩津町2番36号建物他7件	平成22年度	第2種社会福祉事業である老人デイサービス事業に使用している。	105,649,754	36,985,606	68,664,148
	(コスモス荘拠点)兵庫県豊岡市塩津町2番36号建物他3件	平成21年度	第1種社会福祉事業である養護老人ホームに使用している。	297,857,514	144,252,694	153,604,820
	(加陽いちごの里拠点)兵庫県豊岡市加陽659番地建物他1件	平成18年度	第2種社会福祉事業である老人デイサービス事業に使用している。	19,458,732	14,375,899	5,082,833
	小計(建物)					707,979,290
定期預金	但馬銀行本店営業部	—	基本財産特定預金	—	—	1,000,000
基本財産合計						724,993,040
(2) その他の固定資産						
建物	物置外 50件	—	利用者用等	91,171,051	37,142,506	54,028,545
構築物	玄武岩庭石外 11件	—	利用者用等	10,612,164	8,170,772	2,441,392
機械及び装置	プレハブ冷凍冷蔵庫外 69件	—	利用者用等	53,045,273	35,155,903	17,889,370
車輛運搬具	トヨタ ノア外 23件	—	利用者送迎用等	48,579,540	35,408,786	13,170,754
器具及び備品	オーバーヘッドフレーム外 409件	—	利用者用等	128,145,722	109,322,805	18,822,917
有形リース資産	パソコン28台	—		4,752,360	554,442	4,197,918
権利	電話加入権 3台	—		—	—	224,128
ソフトウェア	無形固定資産 17件	—	介護システム等	8,805,376	7,010,613	1,794,763
無形リース資産	パソコン28台	—		1,675,560	195,482	1,480,078
退職給付引当資産	退職共済事業主累計額133名	—		—	—	103,488,797
その他の積立資産	施設整備積立金外 1件	—		—	—	407,931,758
長期前払費用	車輛リサイクル預託金外9件	—		—	—	581,105
その他の固定資産合計						626,051,525
固定資産合計						1,351,044,565
資産合計						1,689,354,460

財産目録

(令和2年3月31日現在) (単位:円) 2頁

貸借対照表科目	場所・物量等	取得 年度	使用目的等	取得価格	減価償却 累計額	貸借対照表 価額
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	社会保険外69件	—		—	—	26,048,418
1年以内 返済予定リース債務	パソコンリース債務	—		—	—	1,395,684
職員預り金	所得税外2件	—		—	—	2,506,276
賞与引当金	12月～3月分 136名	—	令和元年度夏季賞与引当額	—	—	35,016,761
流動負債合計						64,967,139
2 固定負債						
リース債務	パソコンリース債務	—		—	—	4,768,587
退職給付引当金	退職共済期末要支給額133名	—		—	—	152,627,963
固定負債合計						157,396,550
負債合計						222,363,689
差引純資産						1,466,990,771

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

資金収支計算書

(自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日)

(単位：円) 1頁

	勘定科目	予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	764,405,000	767,727,367	△3,322,367	
	施設介護料収入	441,500,000	442,176,474	△676,474	
	居宅介護料収入	166,880,000	168,577,642	△1,697,642	
	(介護報酬収入)	149,460,000	150,527,554	△1,067,554	
	(利用者負担金収入)	17,420,000	18,050,088	△630,088	
	居宅介護支援介護料収入	23,700,000	23,975,090	△275,090	
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	8,990,000	9,221,731	△231,731	
	利用者等利用料収入	121,290,000	121,737,834	△447,834	
	その他の事業収入	2,050,000	2,038,596	11,404	
	(保険等査定減)	△5,000		△5,000	
	老人福祉事業収入	123,000,000	125,792,617	△2,792,617	
	措置事業収入	123,000,000	125,792,617	△2,792,617	
	その他の事業収入	760,000	1,330,282	△570,282	
	その他の事業収入	760,000	1,330,282	△570,282	
	経常経費寄附金収入	270,000	274,000	△4,000	
	受取利息配当金収入	58,000	46,736	11,264	
	その他の収入	2,565,000	2,636,352	△71,352	
	受入研修費収入	194,000	193,814	186	
	利用者等外給食費収入	30,000	7,800	22,200	
	雑収入	2,341,000	2,434,738	△93,738	
	事業活動収入計 (1)	891,058,000	897,807,354	△6,749,354	
	支出				
	人件費支出	647,320,000	645,479,410	1,840,590	
	役員報酬支出	300,000	217,000	83,000	
	職員給料支出	393,600,000	392,869,154	730,846	
	職員賞与支出	118,170,000	118,144,177	25,823	
	非常勤職員給与支出	27,700,000	26,996,371	703,629	
	退職給付支出	26,700,000	26,591,096	108,904	
	法定福利費支出	80,850,000	80,661,612	188,388	
	事業費支出	123,660,000	119,542,751	4,117,249	
	給食費支出	54,500,000	53,430,455	1,069,545	
	介護用品費支出	7,500,000	7,165,295	334,705	
	医薬品費支出	4,150,000	4,195,063	△45,063	
	保健衛生費支出	450,000	427,152	22,848	
	被服費支出	650,000	389,680	260,320	
	教養娯楽費支出	680,000	632,524	47,476	
	日用品費支出	2,670,000	2,543,871	126,129	
	本人支給金支出	3,650,000	3,564,939	85,061	
	水道光熱費支出	32,380,000	31,921,425	458,575	
	燃料費支出	2,070,000	1,795,751	274,249	
	消耗器具備品費支出	4,070,000	3,049,376	1,020,624	
	保険料支出	710,000	730,490	△20,490	
	賃借料支出	6,830,000	6,739,654	90,346	
	車輛費支出	3,190,000	2,877,072	312,928	
	雑支出	160,000	80,004	79,996	
	事務費支出	140,089,000	135,678,454	4,410,546	
	福利厚生費支出	5,790,000	5,296,684	493,316	
	職員被服費支出	1,630,000	1,542,288	87,712	
	旅費交通費支出	240,000	45,052	194,948	
	研修研究費支出	1,480,000	1,112,118	367,882	
	事務消耗品費支出	1,371,000	1,249,693	121,307	
	印刷製本費支出	90,000	66,496	23,504	
	水道光熱費支出	970,000	968,442	1,558	
	燃料費支出	30,000		30,000	
	修繕費支出	98,650,000	97,569,442	1,080,558	
	通信運搬費支出	1,830,000	1,664,582	165,418	
	会議費支出	80,000	14,359	65,641	
	広報費支出	100,000	85,400	14,600	
	業務委託費支出	10,760,000	10,191,605	568,395	
	手数料支出	300,000	249,678	50,322	
	保険料支出	1,680,000	1,666,564	13,436	
	賃借料支出	3,350,000	3,111,615	238,385	
	土地・建物賃借料支出	1,263,000	1,262,453	547	
	租税公課支出	360,000	194,550	165,450	
	保守料支出	8,240,000	8,040,592	199,408	
	渉外費支出	580,000	391,091	188,909	
	諸会費支出	895,000	815,700	79,300	
	雑支出	400,000	140,050	259,950	

資金収支計算書

(自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日)

(単位：円) 2頁

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	利用者負担軽減額	3,100,000	3,033,241	66,759	
	その他の支出	8,690,000	2,604,602	6,085,398	
	利用者等外給食費支出	20,000		20,000	
	雑支出	8,670,000	2,604,602	6,065,398	
	流動資産評価損等による資金減少額	6,000		6,000	
	徴収不能額	6,000		6,000	
	事業活動支出計(2)	922,865,000	906,338,458	16,526,542	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△31,807,000	△8,531,104	△23,275,896	
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	14,000,000	8,822,086	5,177,914	
	施設整備等補助金収入	14,000,000	8,822,086	5,177,914	
	施設整備等収入計(4)	14,000,000	8,822,086	5,177,914	
	固定資産取得支出	43,290,000	42,779,190	510,810	
	建物取得支出	28,130,000	28,113,800	16,200	
	車両運搬具取得支出	5,760,000	5,738,770	21,230	
	器具及び備品取得支出	4,720,000	4,715,200	4,800	
	その他の固定資産取得支出	4,680,000	4,211,420	468,580	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	820,000	814,149	5,851	
	施設整備等支出計(5)	44,110,000	43,593,339	516,661	
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△30,110,000	△34,771,253	4,661,253	
	積立資産取崩収入	43,682,000	43,641,596	40,404	
	退職給付引当資産取崩収入	13,682,000	13,641,596	40,404	
	その他の積立資産取崩収入	30,000,000	30,000,000		
	その他の活動収入計(7)	43,682,000	43,641,596	40,404	
	積立資産支出	54,082,000	53,301,437	780,563	
	退職給付引当資産支出	10,520,000	9,742,473	777,527	
	施設整備等積立資産支出	43,562,000	43,558,964	3,036	
その他の活動による収支	その他の活動支出計(8)	54,082,000	53,301,437	780,563	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△10,400,000	△9,659,841	△740,159	
	予備費支出(10)	9,000,000		9,000,000	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△81,317,000	△52,962,198	△28,354,802	
前期末支払資金残高(12)		366,250,000	366,248,410	1,590	
当期末支払資金残高(11)+(12)		284,933,000	313,286,212	△28,353,212	

事業活動計算書

(自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日)

(単位：円) 1頁

	勘定科目	3月末金額(A)	前年度金額(B)	増減(A)-(B)	前年比
サービス活動増減の部	収益 介護保険事業収益	767,727,367	763,221,279	4,506,088	100.59%
	施設介護料収益	442,176,474	433,651,540	8,524,934	101.97%
	居宅介護料収益	168,577,642	173,545,264	△4,967,622	97.14%
	(介護報酬収益)	150,527,554	154,769,531	△4,241,977	97.26%
	(利用者負担金収益)	18,050,088	18,775,733	△725,645	96.14%
	居宅介護支援介護料収益	23,975,090	25,081,090	△1,106,000	95.59%
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	9,221,731	8,446,087	775,644	109.18%
	利用者等利用料収益	121,737,834	120,287,774	1,450,060	101.21%
	その他の事業収益	2,038,596	2,209,524	△170,928	92.26%
	老人福祉事業収益	125,792,617	122,169,594	3,623,023	102.97%
	措置事業収益	125,792,617	122,169,594	3,623,023	102.97%
	その他の事業収益	1,330,282	832,529	497,753	159.79%
	その他の事業収益	1,330,282	832,529	497,753	159.79%
	経常経費寄附金収益	274,000	409,000	△135,000	66.99%
	サービス活動収益計(1)	895,124,266	886,632,402	8,491,864	100.96%
費用	人件費	648,423,829	626,652,403	21,771,426	103.47%
	役員報酬	217,000	212,000	5,000	102.36%
	職員給料	392,734,154	381,063,787	11,670,367	103.06%
	職員賞与	83,564,236	116,121,784	△32,557,548	71.96%
	賞与引当金繰入	35,016,760	524,963	34,491,797	6670.33%
	非常勤職員給与	27,131,371	21,858,935	5,272,436	124.12%
	退職給付費用	29,098,696	28,357,612	741,084	102.61%
	法定福利費	80,661,612	78,513,322	2,148,290	102.74%
	事業費	119,542,751	121,165,198	△1,622,447	98.66%
	給食費	53,430,455	53,560,446	△129,991	99.76%
	介護用品費	7,165,295	6,277,962	887,333	114.13%
	医薬品費	4,195,063	3,800,473	394,590	110.38%
	保健衛生費	427,152	324,071	103,081	131.81%
	被服費	389,680	675,707	△286,027	57.67%
	教養娯楽費	632,524	554,917	77,607	113.99%
	日用品費	2,543,871	2,683,486	△139,615	94.80%
	本人支給金	3,564,939	4,077,826	△512,887	87.42%
	水道光熱費	31,921,425	33,864,884	△1,943,459	94.26%
	燃料費	1,795,751	792,018	1,003,733	226.73%
	消耗器具備品費	3,049,376	3,722,803	△673,427	81.91%
	保険料	730,490	727,510	2,980	100.41%
	賃借料	6,739,654	6,878,281	△138,627	97.98%
	車両費	2,877,072	3,105,762	△228,690	92.64%
	雑費	80,004	119,052	△39,048	67.20%
	事務費	135,678,454	53,157,094	82,521,360	255.24%
	福利厚生費	5,296,684	5,534,296	△237,612	95.71%
	職員被服費	1,542,288	1,504,063	38,225	102.54%
	旅費交通費	45,052	115,729	△70,677	38.93%
	研修研究費	1,112,118	1,321,908	△209,790	84.13%
	事務消耗品費	1,249,693	2,160,270	△910,577	57.85%
	印刷製本費	66,496	109,076	△42,580	60.96%
	水道光熱費	968,442	949,415	19,027	102.00%
	燃料費		5,646	△5,646	0.00%
	修繕費	97,569,442	12,200,865	85,368,577	799.69%
	通信運搬費	1,664,582	1,746,658	△82,076	95.30%
	会議費	14,359	12,515	1,844	114.73%
	広報費	85,400	102,400	△17,000	83.40%
	業務委託費	10,191,605	10,664,023	△472,418	95.57%
	手数料	249,678	241,436	8,242	103.41%

事業活動計算書

(自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日)

(単位：円) 2頁

勘定科目		3月末金額(A)	前年度金額(B)	増減(A)-(B)	前年比
	保険料	1,666,564	1,580,688	85,876	105.43%
	賃借料	3,111,615	3,717,160	△605,545	83.71%
	土地・建物賃借料	1,262,453	1,262,453		100.00%
	租税公課	194,550	329,750	△135,200	59.00%
	保守料	8,040,592	8,205,630	△165,038	97.99%
	渉外費	391,091	509,226	△118,135	76.80%
	諸会費	815,700	860,700	△45,000	94.77%
	雑費	140,050	23,187	116,863	604.00%
	利用者負担軽減額	3,033,241	3,349,597	△316,356	90.56%
	減価償却費	78,054,967	78,373,527	△318,560	99.59%
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△32,110,536	△33,043,118	932,582	97.18%
	徴収不能引当金繰入	115,218	41,229	73,989	279.46%
	サービス活動費用計(2)	952,737,924	849,695,930	103,041,994	112.13%
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△57,613,658	36,936,472	△94,550,130	△155.98%
サービス活動増減の部	収益				
	受取利息配当金収益	46,736	40,936	5,800	114.17%
	その他のサービス活動外収益	14,062,985	16,304,546	△2,241,561	86.25%
	受入研修費収益	193,814	54,311	139,503	356.86%
	利用者等外給食収益	7,800	49,800	△42,000	15.66%
	雑収益	13,861,371	16,200,435	△2,339,064	85.56%
	サービス活動外収益計(4)	14,109,721	16,345,482	△2,235,761	86.32%
	費用				
	支払利息	64,225		64,225	
	その他のサービス活動外費用	9,859,975	7,459,393	2,400,582	132.18%
サービス活動増減の部	利用者等外給食費		12,973	△12,973	0.00%
	雑損失	9,859,975	7,446,420	2,413,555	132.41%
	サービス活動外費用計(5)	9,924,200	7,459,393	2,464,807	133.04%
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,185,521	8,886,089	△4,700,568	47.10%
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△53,428,137	45,822,561	△99,250,698	△116.60%
特別増減の部	収益				
	施設整備等補助金収益	8,822,086	1,335,000	7,487,086	660.83%
	施設整備等補助金収益	8,822,086	1,335,000	7,487,086	660.83%
	固定資産受贈額	1,000,000		1,000,000	
	固定資産受贈額	1,000,000		1,000,000	
	特別収益計(8)	9,822,086	1,335,000	8,487,086	735.74%
	費用				
	固定資産売却損・処分損	6,487,482	14	6,487,468	6339157.14%
	建物売却損・処分損	5,349,606		5,349,606	
	車両運搬具売却損・処分損	4	1	3	400.00%
特別増減の部	器具及び備品売却損・処分損	24,041	13	24,028	184930.77%
	その他の固定資産売却損・処分損	1,113,831		1,113,831	
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△5,201,944		△5,201,944	
	国庫補助金等特別積立金積立額	14,000,000		14,000,000	
	特別費用計(9)	15,285,538	14	15,285,524	9182414.29%
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△5,463,452	1,334,986	△6,798,438	△409.25%
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△58,891,589	47,157,547	△106,049,136	△124.88%
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	516,344,750	509,794,447	6,550,303	101.28%
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	457,453,161	556,951,994	△99,498,833	82.14%
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金取崩額				
	その他の積立金積立額(16)	13,558,964	40,607,244	△27,048,280	33.39%
	その他の積立金積立額	13,558,964	40,607,244	△27,048,280	33.39%
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	443,894,197	516,344,750	△72,450,553	85.97%

監査報告書

令和2年5月22日

社会福祉法人 北但社会福祉事業会
理事長 中貝 宗治 様

監事 榑原定雄 
監事 三木邦彦 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの平成31年度及び令和元年度の理事等の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

I 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

II 監査の結果

1 事業報告等の監査結果

監事 榑原定雄

- ・事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ・理事等の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- ・法令及び定款に従い理事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会は適正に開催されています。
- ・職員の配置状況は、介護保険法等の関連法規に基づく基準を満たしています。

(1) 各事業所について

ア こうのとり荘は、令和元年度の退所者数が29人と少なかったこともあり一日平均利用者数は138.6人で、前年度の138.0人を上回り2年連続で目標達成しました。令和元年度末時点の長期入所待機者は219人で、前年度末の243人から減少したこ

とを考慮すると、入所へのスムーズな調整が行われた結果です。しかし、まだまだ入所を心待ちにする利用者・家族は多いため、今後も希望に添えるよう速やかな対応を期待します。

イ コスモス荘は、令和元年度一日平均利用者数が 58.3 人で、前年度実績の 57.5 人を上回っています。養護老人ホームという特性上、施設で入所を決定できない事情もありますが、引き続き、関係機関には十分な働きかけを行い、連携を図りながら実績が確保されることを望みます。

ウ 加陽いちごの里は、令和元年度の一日平均利用者数が 16.1 人で、目標の 16 人を上回るものであります。引き続き、職員が働きがいのある職場の形成、利用者が癒しの空間を享受できる対応を望みます。

エ 豊岡やなぎの里は、令和元年度の一日平均利用者数が 20.8 人で、前年度実績の 20.7 人を上回っています。重度の利用者受け入れは介護負担も大きく大変ですが、今後も利用者ニーズに応じた対応を職員が一致団結して取り組むことを期待します。

オ こうのとり居宅支援センターは、職員の入れ替わりもあり、令和元年度のケアマネージャー 1 人あたりの月平均担当件数は 35.8 人で、目標の 36 人を下回りました。今後も実績を意識しながら利用者・家族の諸状況を十分勘案し、関係機関との円滑な調整でお客様の満足を得る対応を期待します。

(2) 法人運営について

平成 31 年 1 月の(加陽いちごの里を除く) 4 施設・事業所に引き続き、令和元年 9 月には加陽いちごの里が兵庫県・豊岡市による実地指導を受けられましたが、今まで以上に組織規律が問われる中、担当者からは「各事業所は適正な対応を行い、良好な運営状態」との判断がありました。令和 2 年 3 月からは新型コロナウイルスの影響で、2 つのデイサービスセンターではキャンセル者の増加に伴い実績低下が見られたり、様々な行事等の自粛もありました。介護現場の最前線として国難とも言える未知なるウイルスとの戦いは困難を極めますが、今後も新型コロナウイルスには絶対に負けないという強い意志で感染症発症防止に努め、地域における中核的な福祉サービスの担い手として、利用者に安心を提供するサービスを期待します。

(3) 人事管理について

労働基準法改正による有給休暇 5 日付与義務など人材配置をさらに困難にする中、豊岡市の有効求人倍率が(令和 2 年 2 月時点で)1.55 倍と依然高値が続いており、職員採用と離職防止は社会福祉法人にとって深刻な問題です。特に令和元年度総人口に占める高齢者の割合は 28.4%(前年同期 28.1%)と増加していることから見て取れるとおり、今後は定年後職員の力無くして法人の未来はあり得ないため、何歳になっても就労したい働きがいのある職場の構築を期待します。

2 財務関係

監 事 三 木 邦 彦

・計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を

全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

- (1) 会計監査については、総勘定元帳並びに関係書類の閲覧、聴き取り等必要と思われる監査手続きを用いて計算の正確性を検討しました。

計算書類は経理規程に定められている法人全体、拠点区分及びサービス区分毎にそれぞれ資金収支計算書、事業活動計算書及び貸借対照表が作成されており必要事項を中心に監査しました。

- (2) 計算関係書類が当事業会の財産、収支及び純財産の増減の状況を重要な点において適正に表示しているかどうかについての検討。

ア 計算関係書類の増減の状況について、当事業会と拠点区分毎にそれぞれ事業活動計算書及び貸借対照表が前年対比表で、資金収支計算書は予算との対比表が添付されており、増減と変動等が表示されています。

イ 財産は、基本財産とその他の財産とに区分して管理されています。

ウ 固定資産は、勘定科目毎に且つ拠点区分毎に(一部はサービス区分毎に)管理されています。

エ 証憑書類は、会計責任者の承認を受け、会計伝票と関連を明らかにし、整理保存されています。

- (3) 会計処理について

ア リース取引について

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引は、有形固定資産、無形固定資産ごとに、一括してリース資産として表示されています。リース資産以外の重要性の乏しい少額なものは、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理されており、リース契約による決算日における未経過リース料の総額は、3,309,489円であります。

イ 棚卸資産の会計処理について

棚卸資産としては、おむつ等療養材料、給食用材料、医療品等が該当しますが、いずれも経常的に消費するもので、常時保有する数量はわずかで台帳に記載する等により管理されており、購入時に消費したものとして処理されています。(経理規程第44条3項適用)

ウ 修繕費について

数十年毎の外壁塗装工事(こうのとり荘・コスモス荘)の実施により、修繕費全体の前年対比が85,369千円増額したことで事務費の前年対比が80,562千円増額となりました。外壁塗装工事費の財源は、すべて自己資金で積立資産取崩し額30,000千円と残りは繰越金で対応されています。

- (4) 事業活動計算書について

事業活動の成果を示す、事業活動計算書について検討しました。

別紙「令和元年度決算事業活動要約計算書前年対比表」参照

事業会全体を見ますと、収入の部で、介護保険収入で消費増税にかかる増額改定等で4,507千円増額、老人福祉関係では3,623千円増額し、収入の部全体としては6,533

千円増額となりました。

費用の部では、人件費の内訳で、前年度と対比して基本給が育児休暇復帰者（26カ月）などにより 5,325 千円増加、休日手当（年号改元による祝日 4 日分）が 5,037 千円増加、特定処遇改善加算収入（8,736 千円）を財源にした賞与および処遇改善一時金の 8,556 千円増加が主な要因で人件費全体として 21,772 千円増額となりました。事務費では、外壁塗装工事で修繕費等の増加があり、費用の部全体として 101,083 千円増額となり、サービス活動増減差額は 94,550 千円減額し、赤字となりました。

サービス区分別で見ますと、「こうのとり荘」では利用者も増加し、報酬改定もあり、サービス活動収益 11,682 千円増額し、一時金等による人件費の増加と外壁塗装工事もあり、サービス活動費用は 60,436 千円増額し、サービス活動増減差額は 48,754 千円減額しました。

「居宅支援センター」は、サービス活動収入で 1,159 千円減額し、費用の部の人件費で 1,269 千円増額となり、サービス活動増減差額は 2,428 千円減額となりました。

「豊岡やなぎの里」では、介護報酬増額改定もあり、サービス活動収益が 1,066 千円増額し、人件費の増加もあり、サービス活動増減差額は 1,811 千円減額となりました。

「コスモス荘」では、利用者数の低下により収入がサービス活動収入で 3,305 千円減額し、一時金等による人件費の増加と外壁塗装工事もあり、費用で 32,984 千円増額しサービス活動増減差額 36,289 千円減額しました。

「加陽いちごの里」では、利用者も減少し活動収入も 1,751 千円減額、費用でも人件費の増加があり、サービス活動増減差額 5,268 千円減額しました。

本年度は、こうのとり荘等の利用者増加と介護報酬増額改定により、収益の増収に努めていただき、また、費用において本年度のみにかかる休日手当等の人件費の増加や外壁塗装を除くとサービス活動増減差額が前年を若干上回る計上となり、各事業所が特徴を発揮して収益を上げていただき経営強化に努めていただきました。

今後も利用者確保により収入の安定を図り、経営の充実に努められ、利用者の皆様に安らぎのある空間を提供し、職員にとっても働きがいのある職場になるよう一層の努力を期待します。

令和元年度決算 事業活動要約計算書前年対比表

自平成31年4月1日 至令和2年3月31日

単位：千円

拠点区分 サービスクラ	このところ		居宅支援センター		このところ		豊岡やなぎの里		コスモス荘		加藤いちこの里		合計	
	前期金額	増減額	前期金額	増減額	前期金額	増減額	前期金額	増減額	前期金額	増減額	前期金額	増減額	前期金額	増減額
収益の部	576,894	11,943	26,151	-1,159	64,364	1,985	51,385	44,054	-7,331	44,427	43,496	-931	767,728	4,507
介護保険事業収益							122,170	125,793	3,623				122,170	3,623
老人福祉事業収益	772	-165			7,544	-869	61	474	413	2,357	1,517	-840	10,734	-1,461
その他の事業収益	288	-95			50	-50	71	61	-10		20		409	-135
経常経費寄付金収益	577,954	11,682	26,151	-1,159	71,958	1,066	173,687	170,382	-3,305	46,784	45,033	-1,751	896,534	6,533
サービスクラ活動収益計														
費用の部	404,541	8,138	18,154	1,269	56,764	2,955	111,689	117,905	6,216	35,504	38,698	3,194	626,652	21,772
人件費	76,540	-1,281	261	16	6,982	-22	32,755	32,532	-223	4,628	4,514	-114	121,166	-1,624
事業費	32,531	86,331	53,800	-16	4,003	-58	23,340	50,112	26,772	1,943	2,007	64	63,059	80,562
利用者負担軽減額	3,944	-311			5	-5							3,349	-316
減価償却費	50,744	-928	814	-346	7,019	-3	18,150	18,346	196	1,646	2,064	418	78,373	78,056
国庫補助金等交付金取崩額	-16,262	-15,329			-3,841	0	-12,565	-12,565	0	-376	-376	0	-33,044	-32,111
徴収不能引当金繰入他	43	129	-3	-4	-2	9	-21	3	24	23	-45	-40	115	75
サービスクラ活動費用計	551,482	61,918	20,467	1,269	70,932	2,877	173,348	206,332	32,984	43,368	46,885	3,517	859,597	960,680
サービスクラ活動増減差額	26,472	-48,754	5,684	-2,428	1,026	-785	-1,811	-338	-36,289	3,416	-1,852	-5,268	36,936	-94,550
サービスクラ活動外収益														
受取利息配当金収益	28	33	0	0	1	1	0	10	0	2	2	0	41	46
その他の活動外収益	10,611	-2,879	2,415	-2,412	306	2,511	2,205	2,593	3,365	772	379	453	16,304	14,064
サービスクラ活動外収益計	10,639	-2,874	2,415	-2,412	306	2,511	2,205	2,603	3,375	370	381	455	16,344	14,109
サービスクラ活動外費用														
支払利息		64											0	64
その他の活動外費用	4,702	4,706			317	420	103	2,361	1,798	-563	79	2,936	7,459	9,860
サービスクラ活動外費用計	4,702	4,771			317	420	103	2,361	1,798	-563	79	2,936	7,459	9,925
経常増減差額	32,408	-19,287	8,100	3,260	6,714	292	581	-34,374	-34,955	3,718	-4,334	-8,052	45,822	-99,250
特別増減の部														
特別収益														
固定資産受贈額									1,000	1,000			0	1,000
施設整備等補助金収益	1,335	8,822											1,335	8,822
特別収益計	1,335	8,822							1,000	1,000			1,335	8,822
特別費用														
固定資産売却損・処分損		6,487											0	6,487
国庫補助金取崩額(除却等)		-5,202											0	-5,202
国庫補助金等特別積立金		14,000											0	14,000
特別費用計		15,286											0	15,286
当期活動増減差額	33,743	-25,750	8,100	3,260	-4,840	292	581	-33,374	-33,955	3,718	-4,334	-8,052	47,157	-106,048

○ 事業活動計算書で、本年度と同一基準で計算しています。

○ 本額は、「このところ」に含めています。

○ 各事業所の取引の損益を明らかにするため、内部取引控除前の数字で表示しております。

○ 千円未満の数字は、四捨五入しておりますので、合計値が一致しない場合があります。